

2025 年度 関西学生女子サッカー秋季リーグ

兼 第 34 回全日本大学女子サッカー選手権大会関西大会 実施要項

1. 目的 関西学生女子サッカー連盟（以下「本連盟」という）は、関西地域における大学女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、地域内の大学女子サッカーチーム全てが参加できる大会として実施する。なお、1 部リーグの上位 4 チームには、第 34 回全日本大学女子サッカー選手権大会に関西代表として出場する資格を与える。
2. 主催 （一社）関西サッカー協会、 関西学生女子サッカー連盟
3. 協賛 株式会社モルテン、株式会社 Maenomery、株式会社ユーフォリア
4. 期間 2025 年 9 月 11 日(木)～11 月 9 日(日) ※入替戦 11 月 22 日(土)・23 日(日)予定
5. 会場 神戸 L F C、加盟大学の各グラウンド他
6. 参加資格
 1. (公財)日本サッカー協会（以下「JFA」という）に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ全日本大学女子サッカー連盟及び本連盟に加盟した大学の学生を以て構成されたチームであること。
なお、本大会におけるチーム名は大学名とする。
 2. 期日までに JFA に登録（追加登録も含む）された単一大学の学生の子選手であり、個人登録済みで大会のエントリーしている正規学籍を有する選手であること。
 3. 試合に出場する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は、5 名以内に限る。
ただし、留学生(正規留学生であること)については常時出場 2 名以内とする。
 4. 単一大学の選手が 11 名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。
 - 1) 同大学の大学院生の登録を 3 名まで認め、出場できる。
 - 2) 同地域内の他大学の学生の登録を 5 名まで認め、出場できる。(主たる大学名を表記)
 - 3) 同都道府県内の 2 大学による合同チームでの登録を認め、出場できる。(両大学名を併記)※ 上記 1) から 3) については、中心となる大学チームへの移籍の必要はないが、全日本大学女子サッカー連盟及び本連盟への登録義務を負う。
 5. 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
 6. その他：参加資格に疑義のある場合は、本連盟理事会が協議して裁定する。

7. 参加チーム

びわこ成蹊スポーツ大学、聖泉大学、京都教育大学、同志社大学、明治国際医療大学、立命館大学
追手門学院大学、大阪教育大学、大阪国際大学、大阪体育大学、関西大学、帝塚山学院大学、阪南大学
関西学院大学、神戸親和大学、兵庫教育大学、姫路獨協大学、武庫川女子大学

8. 大会形式

1. 2部制（1部8チーム、2部10チーム）の1回戦総当たりリーグ戦方式とする。
2. 試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点の勝ち点が与えられ、勝ち点の多い順に順位を決定する。

但し、勝ち点が同一の場合には以下の順により順位を決定する。

- ① 全試合の得失点差
 - ② 全試合の総得点
 - ③ 該当チームの対戦成績
 - ④ 上記3方式においても順位が同一の場合は抽選で決定する。
3. 2026年度リーグ体制変更に伴い、2部1位・2部2位は自動昇格とする。
 4. 1部8位と2部3位が入れ替え戦を1回行う。

※1部リーグ昇格および入替戦への進出チームは、大学院生を含まないチームを対象とする。

5. 不測の事態が生じた場合は緊急理事会を開催し協議した上で決定する。

9. 競技規則

大会実施年度のJFA『サッカー競技規則』による。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

1. 競技のフィールド

ピッチサイズは原則105m×68mであること。

JFA「サッカー競技規則」に準ずる。（タッチライン90m～120m、ゴールライン45m～90m）

2. ボール

試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4900・5号 品番：F5N4900』とする。

3. 競技者の数

- ① 競技者の数：11名
- ② 交代要員の数：9名以内
- ③ 交代を行うことができる数：選手の交代は5名以内とする。

試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイムにも交代することができる。ただし、入替戦において延長戦が行われる時、各チームは

- ・ 加えて、さらに1人の交代要員を用いることができる（既に最大数の交代要員を用いている、いないにかかわらず）
- ・ 加えて、さらに1回の交代を行うことができる（既に最大の交代回数を用いている、いないにかかわらず）。
- ・ 加えて、次の交代を行うことができる。
 - └ 延長戦が始まる前
 - └ 延長戦のハーフタイム

※ 脳しんとうによる交代

脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- 1試合において、各チームは最大1名の「脳震盪による交代」を使うことができる。
- 「脳震盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているにかかわらず行うことができる。
- 氏名を届け出る交代要員の数と、交代の最大可能人数とが同じでないため、既に交代で退いた競技者が再出場することはできない。（交代要員9名以内、交代可能人数5名以内）
- チームが「脳震盪による交代」を行うこととした場合、通常の交代とは異なる色の交代用紙を用いて、主審/第4の審判員に知らせる。
- 「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。これは、「脳震盪による交代」を行うチームと同時でも、その後いつであっても使うことができる。

4. 役員の数

メンバー表に登録できる役員の数：6名以内

5. テクニカルエリア：設置する

6. 競技者の用具

① ユニフォーム

- A) JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- B) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをエントリー表に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。JFAに登録されたものを原則とする。
- C) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- D) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- E) ユニフォームへの広告表示についてはJFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- F) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- G) アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同じ色でなければならない。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。

② キャプテンアームバンド

チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「Captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

7. 試合形式

① 試合時間は90分（前後半各45分）とする。延長戦ならびにPK戦は行わない。

なおハーフタイムのインターバルは10分とする

② 試合の成立：選手は試合開始5分前に本部前に集合すること。

- 試合開始時間に出場選手が7人に満たない場合は、試合を棄権するものとみなす。
- 試合中に7人に満たなくなり継続できない場合は、試合は棄権するものとみなす。

③ 入れ替え戦については、90分を終了して勝敗が決しない場合は前半10分・後半10分の延長戦を行う。それでも決しない場合にはペナルティキック方式により勝敗を決定する。

- 延長戦までのインターバル5分
- ペナルティキックまでのインターバル1分

④ 主審より退場を命じられた選手は、本大会中の次の1試合を自動的に出場停止とし、以後の処置については理事会で決定される。

⑤ 大会期間中を通じて主審より警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。※但し、リーグ戦中の警告の累積による出場停止は、入替戦に持ち越さない。

⑥ その他

- アディショナルタイムの表示：行う
- 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

11. 懲 罰

1. 本大会は、大会規律委員会を設ける。
2. 大会規律委員会の委員長及び委員は本連盟理事会にて決定する。

3. 本大会期間中に1部リーグにおいては警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
4. 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
5. 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会において協議し、本連盟理事会にて審議決定する。

13. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疫病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

14. その他

1. 試合ピッチにはメンバー20名、スタッフ6名、サポートメンバー4名の最大30名までが入場できる(ID着用)。
※取材・スカウティング申請についてはリーグ運営細則を参照
2. MCMは、原則として当該試合の開始60分前に本部にて行う。(メンバー表、登録証、試合球は70分前提出)
3. 運営上の注意事項や申合せ事項に記載された内容を遵守すること。
4. その他必要な事項については、理事会によって決定する。